

シンポジウム

# 復興を妨げるもの

（ 現行の復興法制の問題点 ）

東日本大震災から3年が経過しました。  
現在、国、自治体、住民がそれぞれ復興に向けた取り組みをしているものの、他方で復興の遅れも指摘されているところ です。

仙台弁護士会では、宮城県内の7つの被災自治体職員にインタビューを実施し、被災自治体が抱える復興における問題点、復興が遅れている背景・理由等について多くの率直な意見を伺ってきました。

これらのインタビューによって浮き彫りになったのは、既存の法制度の限界と、今後あるべき復興法制の姿です。

本シンポジウムでは、片山善博慶応義塾大学法学部教授、阿部秀保東松島市長、津久井進弁護士をお招きし、何が復興を妨げているのか、次なる巨大災害に向けてどのような復興法制が用意されるべきか、徹底討論いたします。

## 1 基調報告

### 宮城県内の被災自治体ヒアリング結果報告

仙台弁護士会・災害復興委員会委員 宇都 彰浩 弁護士

## 2 基調講演

### 「復興と日常」 片山 善博 氏

慶應義塾大学法学部教授（元総務大臣、元鳥取県知事）

## 3 パネルディスカッション

### 復興法制の問題点と改革の方向性について

●コーディネーター

仙台弁護士会・災害復興支援委員会委員 小野寺 信一 弁護士

●パネラー



片山 善博 氏

慶應義塾大学法学部教授  
（元総務大臣、元鳥取県知事）



阿部 秀保 氏

東松島市長



津久井 進 氏

日弁連災害復興支援委員会副委員長  
兵庫県弁護士会

2014 7/4 [金]

午前9時30分～12時  
（午前9時開場）

入場  
無料

ホテルメトロポリタン仙台  
4階 千代

事前申し込み不要

※仙台駅2階から歩道に出て左手



主催 東北弁護士会連合会

問い合わせ先／仙台弁護士会 TEL 022-223-1001(代) FAX 022-261-5945